

# 山田タケシの個人シナリオ

あなたは一見大人しそうで人畜無害そうなメガネをかけた青年です。ですがある秘密を抱えています。

## 山田タケシの秘密

実はタケシには筋肉ムキムキの生霊が取り憑いている。メガネを外すと、第二の人格としてその生霊が現れる。そうなると筋肉が肥大し、シャツが弾け飛ぶ。生霊が現れると、そのときの記憶をなくしてしまう。

筋肉ムキムキの生霊→口癖は「データ ナカネヨ」と「ﾌﾟﾛﾃｲﾝ...」。とりあえず拳でなんとかなっている。

## 事件前後のスケジュール

時間	状況・出来事
13:00～	起床。スマホゲームのやりすぎで昼に起きた。病室には極悪男だけがいる。
14:00～	お腹が空いてきたが、特に食べ物はない。どうしよう。とりあえず病室で休むか。
15:00～	メガネを拭こうとして外してしまった。  「うわああああああああ...ﾄﾞﾚﾚﾄﾞﾚﾚ...ｼｬｰ...ﾎﾞﾚ...ﾌﾟﾛﾃｲﾝ...ﾎﾝｲ」  扉を開けて外へ。
16:00～	全く記憶がない。もしかしたらあいつが何かやらかしてるかもしれない。

17:00

なんかお腹膨れてるなあ。ちょっとだけ。わさおがわんわん吠えている。アベベが持っていたバナナが消えたみたいだ。それとなぜか乱雑に机の上に散らばっていたプロテインの残骸をアベベのゴミ箱にこっそり入れた。

→「もしかしたら自分が犯人かもしれない。どうしよう...。」

## 目標

身の潔白の証明をする（or 犯人であることを隠し通す）。なんとかして筋肉ムキムキの生霊が取り憑いていることを隠そう。